



小千谷を描く No.425 残柿のある風景（遡入）

新年明けましておめでとうございます。
遡入の高台から山本山の方を眺めたら、
残柿が赤く、雪の白に鮮やかでしたので、
お正月らしく紅白でいこうと思いました。
今年は、明るく、仲良く、元気良くて
マメな年にしようでの。

（絵と文は西脇正久さん）

●今月の主な内容

- 市長・議長年頭のごあいさつ 2～3
- 不燃粗大ごみと有害・危険物の出し方 4
- おぢや風船一揆 イベント参加者募集 8
- お知らせ・健診 9～11

元気なまち「おぢや」をめざして

小千谷市長 谷井 靖夫

謹んで新春のお慶びを申し上げます。
昨年中は、市民の皆様から市政に対しまして特段のご理解とご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

さて、昨年を顧みますと、1月の記録的な豪雪、3月の東日本大震災、そして7月の新潟・福島豪雨など自然災害が相次いだ年でした。市は、東日本大震災と東京電力福島第一原発事故の影響により福島県から避難されてきた方々を、いち早く市民の皆様のご協力をいただきながら民泊で受け入れ、その後、総合体育館を一次避難所として、さらに借り上げた社員寮などを二次避難所として受け入れてまいりました。この間、多くの市民の方からボランティアに参加いただき、また避難者に対して物心両面にわたりご支援をいただきましたことに、改めて感謝申し上げます。

また、中越大震災から7年となりました昨年10月、おぢや震災ミュージアム「そなえ館」がオープンいたしました。中越大震災の教訓を後世に語り継ぐ体験型防災学習施設で、私たちの体験・教訓を広く発信していくことが、中越大震災でご支援いただいた全国の皆様への恩返しでもあると考えております。

さて現在、新年度予算の編成作業が大

詰めを迎えております。第四次小千谷市

総合計画（後期基本計画）の基本目標の実現をめざすとともに、市民のニーズを的確に捉えた緊急性が高い施策に対し、優先的に予算を配分してまいります。重点施策として位置づけています「安心安全なまちづくり」として、緊急時の防災情報を伝達する緊急告知ラジオを全世帯へ無償配置するほか、茶郷川下流域の洪水対策として田んぼダム整備事業の継続、溢水の恐れのある道路側溝の改良などを進めてまいります。「子育て支援・教育の充実」については、土曜保育などの特別保育の充実にも努めるほか、南小学校の建設や特別支援学校の施設整備に向けた

設計などを進めてまいります。また「農業・工業・商業の振興」については、引き続き農業基盤整備などを進めるとともに、地場産業の振興やキャリア教育の推進に努めてまいります。さらに市町村の枠組みを超え、行政と民間の連携・役割分担を通じた定住自立圏構想に基づき、医療・環境・防災などの分野で広域的な取り組みを推進してまいります。

結びに、市民の皆様とともに「元気なまち小千谷」をめざして諸施策に取り組んでまいりますので、変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。さて、年頭のご挨拶といたします。



「新しい酒は、新しい皮袋に」

小千谷市議会議員 久保田 久栄

新年あけましておめでとうございませす。市民の皆様におかれましては、健やかなお正月を迎えられたこととお慶び申し上げます。

小千谷市議会は、昨年4月の一般選挙で定数を16人に減らし、4人の新しい議員を迎えて新たな船出をいたしました。新しい酒は、新しい皮袋に、とのことわざがあります。議会も常に周りの声を聞き、改善・改革を進めてまいりたいと考えております。今後とも、市民の皆様のご指導、ご鞭撻を心からお願い申し上げます。

昨年3月11日、大地震、大津波そして放射能汚染という、わが国にとって、まさに未曾有の大災害が発生いたしました。早速小千谷市からも、市職員の派遣やボランティアへの参加、義援金の募集など迅速な支援を行いました。農家民泊などや企業の寮を利用した被災者の受け入れ支援は、NHKなどテレビでも全国放送され、大きな反響があり、当市議会へも、被災地の議会はもとより、全国の議会から中越大震災からの復興や防災についての行政視察が相次ぎました。どうか被災地の皆様の一日も早い復興をお祈りしております。

また、昨年は、中越大震災の記憶と記

録、そして教訓を後世に残すため、市民学習センター楽集館に併設して「そなえ館」が開設されました。小千谷市を含め、長岡市と長岡市川口地区、山古志地区にも同様な記念施設が出来上がりました。全部の施設が繋がって中越大震災を表すものです。全国から多くの見学者が訪れてきています。全国の皆様のお役

に立ってくださることを心から願っております。

最後に、経済情勢においても難問が山積しておりますが、市民の皆様にとって本年が希望に満ちた年となりますよう、ご多幸とご健勝を祈念申し上げ、年頭のご挨拶いたします。



確認!

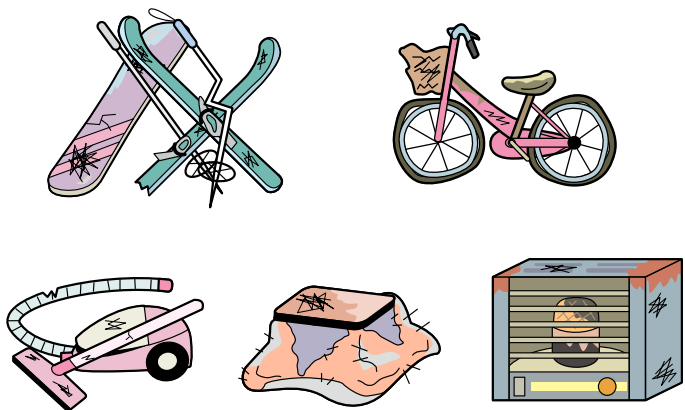
「不燃粗大ごみ」と「有害・危険物」の出し方

出し方の問い合わせが多い種類のごみです。もう一度確認し、間違いないように出しましょう。
■問い合わせ/市民生活課衛生施設係 ■83・3509

■ごみ収集場所に出せる不燃粗大ごみ

ごみ収集場所に出せる不燃粗大ごみは、自転車、ストーブ、こたつ、掃除機、スキーなど、重さが10kg以内、かつ長さが2m以内のやや大きめの不燃ごみです。

《不燃粗大ごみの例》



○出し方

「不燃粗大ごみ処理券」(1点につき1枚100円)を、市内ごみ指定袋販売店で購入し、不燃粗大ごみに直接貼り付けてごみ収集場所に出してください。



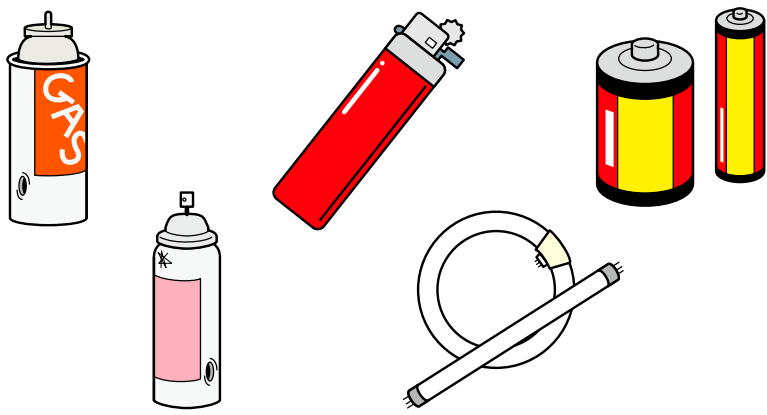
※袋などに包む必要はありません。
※市役所への連絡は必要ありません。
※各地域で袋に名前や番号を書くルールがある場合は、同じように処理券にも記入してください。

○ワンポイントアドバイス

不燃粗大ごみは、次の条件を満たした場合に通常の埋立ごみの指定袋に入れて出すことができます。その際は切断、解体などをして構いません。
▽ごみが飛び出していない状態で袋が結ぶること
▽袋の重量が10kgを超えないこと

■有害・危険物

有害・危険物は、乾電池、割れていない蛍光管(電球型を含む)、ライター、スプレー缶、カセットボンベの**5点のみ**です。



○出し方

透明または半透明の袋に入れ、袋に「キケン」と書いて埋立ごみと同日にごみ収集場所に出してください。

○注意点

▽蛍光管は、新しいものを買ったときの容器に入れて出してください。容器がない場合は、新聞紙などの紙に包んで下さい。長い蛍光管は袋から飛び出しても構いません。
▽割れている蛍光管は新聞紙などで包み、埋立ごみとして出してください。袋には「割れ物キケン」などとしっかり書いてください。
▽ライター、スプレー缶、カセットボンベは中身を使い切ってください。また、スプレー缶とカセットボンベについては、さらに穴を開けてから出してください。
▽ボタン電池(補聴器の空気電池含む)は、販売店で引き取ってもらってください。



昨年、日本各地で数々の自然災害が発生しました。わが小千谷も、冬は豪雪、夏は豪雨の被害に苦しみました。それに加え、リーマンショックから完全に立ち直っていないところに、またまた世界中を金融危機、経済危機の嵐が吹き荒れ始めました。市民のみならず、それぞれの立場で色々な影響を受けて、ご苦労をされていることと思います。

このような社会情勢の下で、「閉塞感」と言う言葉がしばしば使われるようになりました。この言葉は、何もかも行き詰まり、打つ手なしと断じられているようで、聞いただけで暗い気分になります。こんな言葉が世の中を駆け巡ると、物事はますます悪い方向へ落ち込んで行くのではないかと心配です。

昨年末に、ある会合で、新潟から来た方にお聞きしたお話が印象に残りました。それは、小千谷に来ると元気なまちの雰囲気を感じますね、と言う感想でした。多少持ち上げていただいた所があるかもしれませんが、素直にお受けしたいと思いません。中越大震災を経験し、また、日本中、世界中の人々と同じ困難の中にあっても、小千谷市民一人ひとり

が前向きに努力をしている結果が、知らないうちに小千谷の空気となつて、まち全体に漂っていると感じてもらえたならば嬉しい限りです。

どこの国も、どこの自治体も等しく同じ困難の中におかれているとすれば、この時に悲観するばかりでなく、前を向いてしっかりと歩み続けることが、小千谷の将来にとって大切だと思えます。

(谷井 靖夫)



●一人ひとりの力が集まって大きな力となり、小千谷市は支えられています。今年も活気あふれる、元気なまちにしていきたいましょ。

作ってみてね！この料理



栄養満点！7種和え

<作り方>

- ① 塩を加えた熱湯で小松菜を固めに茹でて、水にさらし、水気を切って2~3cm幅に切る。
- ② 切り干し大根は熱湯で3分間戻し、2~3cmの長さに切る。ひじきは熱湯で5分間戻し、水気を切る。
- ③ 人参と油抜きした油揚げを細切りにする。
- ④ カニかまぼこは半分に切り、細かくほぐす。
- ⑤ 切り干し大根とひじきをごま油で炒め、しょうゆと砂糖を入れ、味がなじんだら油揚げを入れる。
- ⑥ 全体がなじんだら人参を入れて火を止め、かつおぶし、すりごまを入れる。
- ⑦ 小松菜、カニかまぼこ、のりを混ぜ合わせ、盛り付ける。



<材料> (4人分)

小松菜	200g
切り干し大根	15g
干しひじき	5g
油揚げ	1枚
人参	50g
カニかまぼこ	4本
きざみのり	2g
ごま油	小さじ1
しょうゆ	大さじ1
砂糖	小さじ1
すりごま	大さじ2
かつおぶし	1袋 (3g)

📌今月のワンポイント

おすすめの減塩メニューです。きざみのりやすりごま、かつおぶしの風味を楽しむために味付けは薄味に。鉄分やカルシウムが豊富に含まれている一品です。

<栄養価> (1人分)

▷エネルギー106kcal▷たんぱく質5.7g▷脂質6.2g▷鉄分3.4mg▷カルシウム216mg▷塩分0.9g

■献立・調理 / 小千谷市食生活改善推進委員

ソフトテニス 小・中学生6人が全国大会へ

全国小学生大会

五泉市で開催された、県学年別小学生大会兼全国大会予選会において、5年生男子の部と4年生以下男子の部で3位となり、2ペアが全国大会への出場を決めました。

4人は1月から市内外で強化合宿などを行い、3月29日(木)～31日(土)に千葉県で開催される全国大会へ出場します。

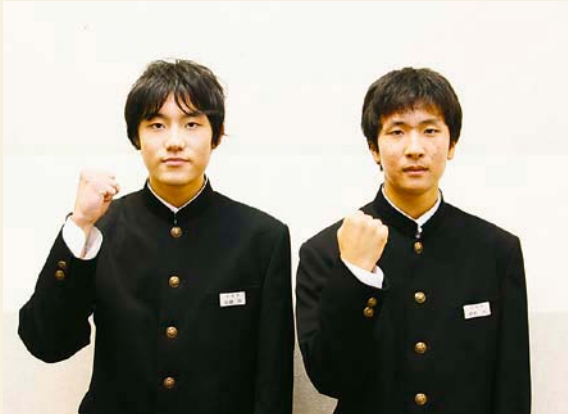


△左から：桜井亮汰さん（小千谷小・5年）、阿部隆之介さん（小千谷小・5年）、上村羽空さん（千田小・4年）、田畑翔馬さん（千田小・4年）

都道府県対抗 全日本中学生ソフトテニス大会

燕市で開催された、都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会新潟県予選会において、男子の部で千田中学校の2年生ペアが激戦を勝ち抜き入賞、全国大会への出場を決めました。

2人は、12月から強化合宿などを重ね、3月26日(月)～28日(水)に三重県で開催される全国大会へ出場します。



△左から：佐藤旭さん（千田中・2年）、勝野快さん（千田中・2年）

全国民生委員児童委員連合会会長賞を受賞

小千谷市第4地区民生委員児童委員協議会（山辺の一部・川井・岩沢・真人地区の委員14人で構成。会長・佐藤修さん）が、平成23年度の優良地区協議会として表彰されました。

第4地区協議会は、平成21年度・22年度と県協議会から「児童委員活動強化方策」推進モデル地区に指定され、学校の学習発表会などで昔あそび（けん玉、こま、竹とんぼなど）の指導役となり、児童や教職員、保護者、祖父母と交流してきました。

また、子育て支援や認知症対策などの研修を精力的に行いながら、地域住民からの相談を行政につなげる橋渡し役を務めたり、委員の紹介や活動を伝えるために年2回、会報を発行し、地区の全世帯に配布しています。これらの活動が高く評価され、今回の表彰に至ったものです。

同協議会は、「今後も地域福祉の担い手として、安心できる住みよい地域づくりを目指し、更に活動していきたい」と話してくださいました。



全館リニューアルしました

朝食バイキング **¥525**

レストラン 梓(2F)
〈AM7:00～9:00〉
どなた様もお気軽に
団体様要予約

ビジネスホテル **ニュープラザ**

正面
小千谷市城内1-2-35 (サンプラザ前)
ご予約は TEL (0258) 82-1185
FAX (0258) 83-0156

茶郷川より夜景

城内ビル
サンプラザ
至小千谷駅
至十日町

家をつくりつづけて56年
今後ともよろしくお願ひ申し上げます

丸山工務店

代表取締役 丸山 智義

小千谷本社 TEL 82-3242 FAX 82-0580
川口支店 TEL 89-3038 FAX 89-3379
E-mail:maruko-kawaguchi@herb.ocn.ne.jp
http://www2.ocn.ne.jp/~maruko/

有料広告掲載欄です

12 / 4 東山五人杵つき餅見学会

東山住民センターで、東山五人杵つき餅見学会が開催されました。

「五人杵つき餅」は東山地区に伝わる伝統的な餅のつき方で、5人のつき手が掛け声に合わせて、リズムカルに餅をついていきます。

参加者には、その場でつくたての餅が配られたほか、別室の昼食会場で、地元の方が作ったお汁粉やお雑煮、きな粉餅などが振る舞われました。参加者は「のど越しがなめらかでコシがあり、普段食べている餅とは全然違う」と満足そうに話してくれました。



12 / 18 手づくり味噌体験

真人町の古民家「田舎っぺ」で、手づくり味噌体験が行われました。

参加者は、地元のまちおこし団体「きらり真人」の方の指導のもと、一生懸命に味噌を仕込みました。桶の中で熟成し、今年の秋にはおいしい味噌ができるとのことでした。

指導にあたった方は、「最近では家庭で味噌を作らなくなった。無添加でおいしい味噌を多くの人に作ってもらい、伝えていってほしい」とおっしゃっていました。



わんパークの「キラキラタイムクリスマスパーティー」が行われ、おぜいの親子連れが参加しました。会場では、ミュージックベルやブラックライトシアターなどが行われました。また、大きな箱の中からプレゼントを持ったサンタさんが登場し、子どもたちは大喜び。ひと足早いクリスマスを楽しんでいました。

12 / 9 キラキラタイムクリスマスパーティー

ボランティアによる大型絵本の読み聞かせなどが行われたほか、絵本のイラストを使ったビンゴ大会や絵本にちなんだ〇×クイズなど、図書館らしいイベントが行われ、勝ち抜いた子どもには絵本などが贈られました。会場にはサンタクローズや雪だるまの人形も飾られ、参加者はクリスマスモードを楽しんでいました。



12 / 10 子どもとしゃかんクリスマスをつどい

総合体育館で、第7回小千谷市スポーツフェスティバルが開催されました。これは市内のスポーツ少年団の交流のために開催されたもので、約300人が参加し、ドッジボールや大縄跳びなどで順位を競いながら交流しました。



12 / 11 第7回小千谷市スポーツフェスティバル

当日はチームやおそろいのトレーナーなどを着た参加者が多く、会場には子どもたちの熱気があふれていました。



12 / 23 ゴリラサークルクリスマスコンサート

サンラックおぢやで、ゴリラサークルクリスマスコンサートが開催され、サークルによる読み語りの劇と小千谷高校吹奏楽部による演奏が行われました。演奏の途中には、生徒がサンタクローズ姿で登場し、お菓子を配るなど、様々な工夫が

第36回おぢや風船一揆 イベント参加者募集

●雪像コンテスト

仲間との思い出づくり、そしてこの機会に「絆」を深めましょう。多くの地域・団体からの参加をお待ちしています。

■日時／2月25日(土)

▽受付・抽選…午前8時30分～9時

▽代表者会議…午前9時～9時10分

▽雪像制作…午前9時10分～正午

▽審査…正午～午後0時30分

▽結果発表・表彰式…午後1時～1時10分

▽会場／おぢや風船一揆平沢会場内（イ

オン小千谷店北側）

■申込資格／1チーム5人以上（小学生以下の参加者には、保護者などの責任者の参加が必要です）

■募集組数／先着20組

■申込締切／2月15日(水)

■参加無料

■申込方法／申込用紙に必要事項を記入の上、事務局に持参またはファックスしてください。申込用紙は、商工観光課、総合体育館、市民会館、片貝総合センター、東山・岩沢・真人・川井各住民センターにあるほか、観光協会ホームページ <http://www.ojyakanko.com/> からダウンロードできます。なお、メール、電話でも受け付けます。その際は①チーム名②代表者氏名③住所④連絡先⑤参加予定人数をお知らせください。

■制作条件など／

▽雪像のサイズ、形状、テーマは自由とします。

▽制作エリアは、1チームにつき3m×3mです。各チームの制作位置は当日抽選により決定します。

▽除雪車や小型ロータリーの使用は禁止します。

▽着色する場合は、水性の塗料のみ使用可能です。

■審査方法／表情、仕上がり、工夫などを総合的に審査し、賞を決定します。

■表彰／

▽第1位…賞金5万円と副賞

▽第2位…賞金3万円と副賞

▽第3位…賞金1万円と副賞

ほか特別賞、参加賞を用意しています。

■その他／

▽雪の状況などにより内容を変更したり中止することがあります。

▽雪像コンテストの肖像権は

全て主催者が所有します。

▽雪像の装飾品は、各自で必ず持ち帰ってください。



●紙熱気球「ぼこ」上げ

懐かしの「ぼこ」上げが復活します。

「ぼこ」とは紙熱気球のことで、薄い紙でできた筒状の気球に、暖かい空気を入れると上空に舞い上がります。語源は、ぼこさま「蚕」に形が似ているなど、様々です。

原理は熱気球と同じで、アイデア次第で、いろいろな形のものができますし、メッセージを書いて飛ばすこともできます。ぜひ参加しませんか。

■日時／2月25日(土)午後1時～1時30分※気象条件などで中止の場合は、26日(日)午前7時～7時30分に延期します。

■会場／おぢや風船一揆西中会場

■対象／個人、団体、グループなど

■募集組数／先着10組

■申込締切／2月10日(金)

■参加無料

■申込方法／申込用紙に必要事項を記入の上、事務局に持参またはファックスしてください。申込用紙は、商工観光課にあるほか、観光協会ホームページ <http://www.ojyakanko.com/> からダウンロードできます。なお、メール、電話でも受け付けます。その際は①氏名または団体名②代表者氏名(団体のみ)③住所④連絡先をお知らせください。

■規格・条件など／

▽「ぼこ」の規定サイズは、250cm以内とします。

▽制作は、実行委員会が用意した紙とします。※竹ひごなどは使用できません。

▽ペイントやメッセージは水性塗料のみ使用可能です。

▽上げた「ぼこ」は、回収不可能な場合や回収に危険が伴う場合を除き、チームで責任を持って回収し、持ち帰ってください。

▽「ぼこ」を飛ばすための熱源は実行委員会が用意します。

ぼこ作り教室を開催

「ぼこ」上げに参加したいけど作り方がわからない、という方のために、『ぼこ作り教室』を開催します。

開催は2月上旬を予定しています。詳しい日程は後日、参加を申し込んだ方にご案内します。

■申込・問い合わせ／おぢや風船一揆実行委員会事務局（商工観光課内）
TEL 83・3512 FAX 83・0871 E-mail kanko@city.ojya-nigata.jp

**台風12号災害義援金にご協力
ありがとうございました**

日本赤十字社新潟県支部小千谷市地区では、9月5日に発生した台風12号により被災した三重県、奈良県、和歌山県のみなさんに対する義援金の受け付けを12月8日で終了しました。

みなさんの善意に感謝申し上げます。みなさんから寄せられた義援金は、日本赤十字社から各県に設置された災害義援金配分委員会を通して、被災者に届けられます。

- 受付総額／30567円
- 問い合わせ／社会福祉課子育て支援係 ☎83・3517

お年寄りの心の健康相談会

もの忘れが気になる、やる気が出ない、不眠などでお困りの方やその家族の相談を、精神科医師がお受けします。相談は無料ですが、事前に申し込みが必要です。

- また、訪問相談も行っていますので、ご希望の方はお問い合わせください。
- 日時／1月23日(月)午後1時30分～3時30分
- 会場／健康センター
- 申込締切／1月20日(金)正午
- 申込・問い合わせ／保健福祉課高齢福祉係 ☎83・4060

国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料の納付額をお知らせします

平成23年中に納付いただいた国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料の納付額を1月下旬にハガキでお知らせします。確定申告などの社会保険料控除の申告にご利用ください。

- なお、年金から天引きされた保険料など(特別徴収)の納付額は、公的年金などの源泉徴収票でお確かめください。
- 問い合わせ／税務課市民税係 ☎83・3508

農業所得収支内訳書作成個別相談会を開催します

農業所得のある方を対象に、確定申告用「収支内訳書」作成のための個別相談会を開催します。

- 相談は無料ですが、事前に日時の予約が必要です。
- 日時／1月24日(火)～27日(金)午前9時～正午、午後1時～4時
- 会場／市役所税務課
- 申込締切／1月19日(木)
- その他／
- ▽相談は、1人当たり50分程度です。
- ▽人数の関係で、ご希望の日時で受け付けできない場合があります。
- 申込・問い合わせ／税務課市民税係 ☎83・3508



**e-Taxで
確定申告。
準備はお早めに!**

- 利用期間／1月16日(月)午前8時30分～3月16日(金)午前0時
- 問い合わせ／小千谷税務署 ☎83-2090

e-Taxのメリット

- ① 国税庁ホームページから電子申告
自宅のパソコンから、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用してe-Taxに送信できます。
- ② 最高4000円の税額控除
平成19年から平成24年分の間で、いずれか1回のみ適用を受けることができます。
- ※平成24年分は最高3000円
- ③ 添付書類の提出が省略できます
医療費の領収書や源泉徴収票などは、その記載内容を入力することにより、書類の提出または提示を省略することができます。
- ※3年間は書類の保存が必要です
- ④ 還付がスピーディー
e-Taxを利用した還付申告は早期に処理されます。
※3週間程度に短縮
- ⑤ 24時間いつでも利用可能
所得税の確定申告期間中は、24時間いつでも利用できます。

国税の電子申告・納税システム「e-Tax(イータックス)」を利用して、所得税の確定申告ができます。

e-Taxをご利用いただくためには、電子証明書の取得・ICカードリーダーなどの事前準備が必要です。詳しくはe-Taxホームページ <http://www.e-tax.nta.go.jp/> をご覧いただくか、税務署へお問い合わせください。

図書館教養講座

地学的に見た、小千谷の生い立ちと成長を学びませんか。

■日時／2月4日(土)午後2時～3時30分

■会場／市民会館2階中会議室

■演題／「小千谷・越後平野南部の大地の変動 その生い立ちと成長」

■講師／飯川健勝さん(長岡市在住、元小千谷西高校教諭、理学博士)

■入場無料・申込不要

■問い合わせ／図書館☎82・2724

障がい者就職面接会

就職を希望する障がい者と求人者との合同面接会を開催します。

■日時／2月15日(水)午後1時～4時

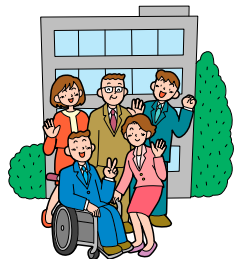
■会場／ハイブ長岡1階大展示ホール(長岡市千秋3-315-11)

■対象／就職を希望する障がい者

■その他／事前に電話での申し込みが必要です。

■申込・問い合わせ／ハローワーク長岡 専門援助部門☎32・1181

(音声案内コード42#)



勤労青少年ホーム講座受講生募集

勤労青少年ホームでは、講座の受講生を募集しています。定員まで随時受け付けます。

※受講料・材料費のほかに、ホーム利用登録料500円が必要です。

※各講座とも申込少数の場合、開催しないことがあります。申込完了後にキャンセルした場合、材料費などをいただくことがあります。

■申込・問い合わせ／平日の午前8時30分～午後9時、勤労青少年ホーム☎82・8510

○初心者テニススクール2

冬場の運動不足やストレス解消に、テニスで体を動かしませんか。

■日時／2月3日～3月23日(毎週金曜日、計8回)、午後7時30分～9時

■会場／東小千谷体育センター

■講師／勤少テニスクラブ

■定員／15人

■受講料／1000円(8回分、ボール代)

■持ち物／ラケット(貸出あり)、内履き

○手作りチョココレート教室

おうちで作れる、心を込めたチョココレートの作り方。

■日時／2月7日(火)午後6時30分～9時30分

■会場／勤労青少年ホーム1階料理講習室

■講師／高橋和子さん

■定員／15人

■受講料／1000円(材料費)

■持ち物／エプロン、持ち帰り用タッパーなど

○パスタ講座(冬)

プロから教わる、おいしいパスタ料理の作り方。

■日時／2月14日(火)午後6時30分～9時30分

■会場／勤労青少年ホーム1階料理講習室

■講師／丸山勝利さん(ゴッチャドーロ)

■定員／15人

■受講料／1500円(材料費)

■持ち物／エプロン、持ち帰り用タッパーなど

高校生海外派遣のご案内

小千谷国際交流の会では、市内の高校生を海外に派遣し、海外での見聞を広め、国際感覚の涵養と友好、親善を図ることを目的として参加者を募集します。

■派遣期間／3月7日(水)～14日(水)

■派遣内容／米国オレゴン州ポートランド近郊の市でホームステイ、学校訪問、地域視察などを体験します。アメリカの一般家庭に家族の一員として滞在し、現地の学校や農場の訪問を通して、生活・文化の理解や人的交流を深めます。

■対象／市内在住の高校生

■募集人員／10人

※応募者多数の場合は選考会を行います。

■参加費用／8万円程度(予定)

■申込方法／応募用紙に必要事項を記入の上、事務局まで申し込んでください。

■申込締切／1月20日(金)

■説明会／※必ず参加してください。

▽日時／1月22日(日)午後6時～7時30分

▽会場／市民会館中会議室

▽内容／趣旨、日程、費用などの説明

■派遣者説明会／2月に2回程度、費用の徴収と英会話の練習、文化、風習などについて説明を行います。

■報告会／3月下旬に、食事を交えた簡単な報告会を行います。

■申込・問い合わせ／小千谷国際交流の会事務局・山岸拓詩☎82・0038 (FAX)

兼)〒947-0003 小千谷市大字生丙667-1

生丙667-1

■まちのうごき（12月31日現在）

人口と世帯数 ※（ ）内は前月比	気象データ		消防本部出動状況		交通事故発生状況	
	23年12月	過去10年の平均	23年12月まで	22年12月まで	23年12月まで	22年12月まで
男 19,202人(-25) 出生 23人	平均気温 2.3℃	4.1℃	火災 15件	20件	件数 149件	138件
女 19,640人(-18) 死亡 41人	最高気温 14.0℃	18.1℃	救急 1,530件	1,390件	死者 1人	5人
合計 38,842人(-43) 転入 25人	最低気温 -6.0℃	-2.7℃			傷者 184人	173人
世帯数 12,735世帯(+ 1) 転出 50人	降水量月計 429.5mm	418.0mm	◀気象データは、小千谷市消防本部速報値（観測地：元中子）			

きもので歩く
ひいなまつりツアー

「絵紙で彩るおぢやのひいなまつり」などのイベントを巡るバスツアーです。

きものを着て参加する、小千谷だけの特別ツアーに参加しませんか。

■日時／2月26日(日)午前9時30分～午後3時30分

■集合場所／小千谷織物工房「匠之座」（サンプラザ内）

※きものを着て集合してください。

■内容／▷ひいなまつり会場散策▷絵紙に囲まれた部屋で食事▷小千谷織物青年部作品展示見学 ほか

■参加費／3,900円（昼食代込）

■定員／先着20人（15歳以上、要事前申込）

■その他／きものをお持ちでない方には、小千谷紬のきものを貸し出します。（先着6人、参加費のほかに別途4,000円が必要）

■申込・問い合わせ／小千谷織物同業協同組合 ☎83-2329

文化財防災訓練を行います

毎年1月26日は文化財防火デーです。地域の大切な文化財を火災などの被害から守るため、文化財防災訓練を実施します。みなさんもぜひご見学ください。なお、当日は消防車のサイレンが鳴りますが、訓練ですのでご承知おきください。

■日時／1月26日(木)午前10時30分～

■会場／魚沼神社境内（土川2）

■訓練内容／消防署・消防団・土川自主防災会による放水訓練・消火器訓練など

■問い合わせ／

▽消防本部予防課 ☎83・0238

▽生涯学習スポーツ課生涯学習係（総合体育館内） ☎83・0077

うぶごえ教室

出産や育児のための教室です。ご夫婦一緒にの参加も大歓迎！妊婦体験ジャケットもあります。

■日時／2月14日(火)午前9時10分～午後0時30分（受付時間：午前9時～9時10分）

■会場／健康センター

■対象／妊婦、1歳未満の子どもの母親や父親など

■参加無料

■持ち物／母子健康手帳、エプロン、三角布、お子さんの離乳食、おんぶひも

■申込締切／2月9日(木)

■申込・問い合わせ／健康センター係 ☎83・3640



2月

乳幼児の健康診査日程

■問い合わせ／健康センター保健係 ☎83-3640

- ▶会場は健康センターです。発熱や発疹など、普段と違う症状のあるお子さんは、翌月の健診日にお越しください。
- ▶乳幼児健診の実施日には、先着順に番号札をお渡しします。
- ▶番号札配布開始時間／午前に開催の場合：午前8時30分～、午後開催の場合：正午～

健診名	対象	期日	受付時間	持ち物	その他
4か月児健康診査	平成23年9月生まれ	2月 2日(木)	13:00～13:10	母子健康手帳、バスタオル、替え用のオムツ	離乳食講習会を同時に行います。
10か月児健康診査	平成23年3月生まれ	2月 1日(水)	13:00～13:10	母子健康手帳、替え用のオムツ	離乳食後期の講習会を同時に行います。
1歳6か月児健康診査	平成22年7月生まれ	2月16日(木)	13:00～13:20	母子健康手帳	歯科検診を行います。歯をみがいてからお越しください。
2歳児歯科検診	平成22年1月生まれ	2月17日(金)	9:00～9:10	母子健康手帳、お子さんの仕上げみがき用歯ブラシ	幼児食講習会と歯科衛生士によるブラッシング指導を行います。歯をみがいてからお越しください。
3歳児健康診査	平成21年1月生まれ	2月15日(水)	13:00～13:20	母子健康手帳、目と耳のアンケート、生活習慣アンケート、採尿した容器	歯科検診を行います。歯をみがいてからお越しください。

今年がみなさんにとって
幸多き年となりますよう
お祈りいたします

元町から望む信濃川

ちぢみの里の利用券が当たる

広報クイズ

解答をはがきでお送りください。
正解者の中から、抽選で3人に
ちぢみの里の利用券を贈呈します。
市報おちやの感想もあと担当は
うれしいのですが…

問題

今年の「第36回おちや風船一揆」では、「ぼこ」上げが復活します。筒状の気球に暖かい空気を入れると熱気球のように上空へ舞い上がるこの「ぼこ」。何の素材から作られるものでしょう。

①紙 ②布 ③ビニール

(ヒントは8ページ)

■応募先／

〒947-8501

小千谷市役所企画政策課秘書広報係あて
(宛先の住所は不要です)

■締切／1月25日(水) (当日消印有効)

12月号の答えは②「3.4%」でした。抽選の結果、次の方々が当選しました。

草野ヨシノさん 黒崎綾子さん 桑原準一さん

編集室だより

●新年あけましておめでとございます。

年の暮れも迫った12月末、なんとか雪晴れの景色が撮れないものかと思っていたら1日だけ青空が広がってくれ、その景色をみなさんにお届けすることができました。

今年も様々な場所に取材に伺わせていただき、みなさんの笑顔が撮れるよう頑張りますので、よろしくお祈りいたします。因

●市内にも雪が降り積もり、いよいよ冬本番となりました。今年は昨年のような大雪にならないでほしいと切に願います。

今年、私の町内のさいの神は1月15日に開催されます。昭和生まれの塊の世代ジュニアの自分には、やっぱりさいの神は1月15日がしっくり来

ます。今年はいろんな町内のさいの神を取材してみたいと思います。因

●昨年は世相を表した漢字「絆」のとおり、いろんな人のお世話になり人のつながりの大切さを感じた一年でした。今年はどんな漢字が選ばれるか

分かりますが、穏やかな年でありますように願っております。

市政情報や出来事を分かりやすくみなさんにお伝えできるよう努めてまいりますので、本年もよろしくお祈りいたします。因